

動画制作ハンドブック

“操作”ではなく“判断”を
まとめた、見返す用の1枚

『Canvaでかんたん！ショート動画制作・運用の教科書』読者特典

① 動画を作る前に考えること

- 誰に：たった1人を思い浮かべる（自社の理想のお客様）
- 何を：その人が得すること1つ
- 1動画1メッセージ：伝えたいことは1本に1つだけ
- 迷ったら「選ばれる理由3つ」に戻る

② 構成の型（フック→本編→締め）

- フック（最初の3秒）：ここで見るか決まる。結論・数字・問いを先に
- 本編（理由①②③）：メッセージを1つずつ、短く
- 締め：次の行動を一言（プロフィールへ／保存してね）
- 5シーンの型：フック→本編①②③→締め

③ 撮影の基本（判断軸）

- 光：窓際の自然光。逆光は避ける
- 構図：主役は1つ、中心寄り（SNSは端が隠れる）
- 手ブレ：両手で持ち脇を締める。グリッド線ON
- ピント・明るさ：撮る前に被写体をタップ
- 1カット＝1つの動き。カメラは固定。動きが欲しければCanvaで足す
- 長めに撮る：フック約7秒・本編約9秒（編集で選ぶ）
- 音：静かな場所で。BGMは編集で足す（撮影中は止める）

④ 編集の基本（判断軸）

- テロップは一文短く：フック約10文字／本編約12文字
- 表示時間：文字数 × 0.25秒（フック約3秒／本編約5秒）
- BGM：フリー音源。有料素材（王冠マーク）は使わない
- カットの長さ：間延びさせない。無音・迷いはカット
- 音がなくても伝わるように（無音再生される前提）

⑤ デザインルール

- フォント：太めのゴシック1種でそろえる（例：Noto Sans JP）
- 文字は大きく：白文字＋黒フチ（袋文字）で背景に負けない
- 色は3色まで：ブランドカラー＋白＋黒
- 余白を残す：詰め込まない。文字は端に寄せない

⑦ 投稿前チェックリスト

- ☐ フックは最初の3秒で「見る理由」を出したか
- ☐ メッセージは1本に1つに絞れているか
- ☐ テロップは一文短く・読める大きさか（誤字なし）
- ☐ 音がなくても内容が伝わるか
- ☐ BGMは権利OK（王冠なし）か
- ☐ 色は3色以内・フォントは統一されているか
- ☐ キャプション/ハッシュタグ/次の行動を入れたか
- ☐ サムネ・1枚目は内容が一目で分かるか

⑧ よくある失敗 Q&A

- Q. 何を撮ればいい？ → お客様がよく聞く質問に答える
- Q. 伸びない… → フック（最初の3秒）とテーマの一貫性を見直す
- Q. 続かない… → 完璧を目指さない。撮影シートで型を決めて作業に
- Q. 数字に振り回される → 見るのは平均再生時間と保存数の2つでOK